令和8年度　学力向上を図るための全体計画

にしみたか学園三鷹市立第二中学校

関係法規・市教委教育目標

日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領、東京都教育目標、三鷹市教育2027

学園教育目標

地域に根ざし、自らの生き方を主体的に切り拓き、創造性にあふれ、国際性豊かな児童・生徒の育成を目指す。
学び続ける人・共に生きる人・たくましく伸びゆく人

学校教育目標

時代を担う人間の育成をめざす
〇真　真の知恵
〇善　善い行い
〇美　美しい心

学園の目指す生徒像

〇自ら考え、行動し、自ら未来を切り拓いていく生徒
〇失敗を恐れず、積極的にチャレンジしていく生徒

学力向上にかかわる学校経営方針

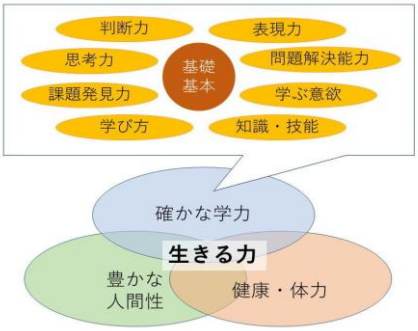
①「個別最適な学び」「協働的な学び」の視点を生かした授業改善
②「主体的・対話的で深い学び」の実践
③ICTの効果的な活用
④小中一貫カリキュラムの実践
⑤「ねらい」の明確化と振り返り
⑥ユニバーサルデザインの視点
⑦指導と評価の一体化

教科指導の重点

①能力に応じた目標を設定させ、わかる授業を展開し、達成感を得ることによって学習意欲を喚起する。
②補充指導の充実を図ることによって、基礎・基本を確実に身に付けさせる。
③キャリア教育との関連を図り、学ぶ意義を理解し、主体的に学ぶ意欲をもたせる。

本校が目指す「確かな学力」

【生きる力】
確かな学力　豊かな人間性　健康と体力



道徳教育の指導の重点

①基礎的行動様式を身に付けさせ、道徳性を育てる。
②自他を認め、尊重する態度を育成する。
③人間・生命の尊重を基礎として、思いやり、克己心、責任感等の道徳的実践力を育てる。
④世界の中の日本人としての自覚をもち、世界平和や人類の発展に貢献する意欲を高める。
⑤感動体験や地域での活動を通して豊かな心・寛容の精神を育てる。

総合的な学習の時間に身に付ける「学力」の重点

①自ら課題を発見し、主体的に判断して、よりよく問題を解決する資質・能力を育てる。
②問題解決や探究活動に主体的に取り組み、自己の生き方を深く考える態度を育てる。

特別活動の指導の重点

①目標をもたせることで自らの責任を自覚させ、最後までやり抜く態度を培う。
②集団の一員として、思いやりの心・寛容の精神を養う。
③行事への積極的な参加を通じ、豊かな人間性を育てる。
④体験的な学習の充実を図る。
⑤小中連携の「あいさつ運動」を実施し、温かな人間関係を築かせる。
⑥生徒会活動を充実させる。

進路指導の重点

①生涯学習の視点で自己理解を深め、個性を伸ばし、自己実現を図る能力を育成する。
②社会の一員としての自覚を促し、望ましい勤労観・職業観の育成を図る。
③進路相談の充実を図り、一人ひとりの適性に応じた進路選択を支援する。
④キャリア教育を基盤とした小・中9年間の「生き方・進路指導」カリキュラムに沿って、系統的な進路指導を実践する。
⑤キャリアパスポートの効果的な活用を通して、自己変容の自覚やキャリア形成を促す。

生活指導の重点

①いじめを許さず、互いに尊重し合う思いやりのある生徒の育成を目指す。
②生徒理解を深め、特別支援教育・教育相談の充実を図る。
③生徒についての情報交換を密に行い、全教育活動を通して、生徒の実態を把握し、個々の能力・適性の伸長を図る。
④家庭・地域社会との連携を密にし、安全教育の充実や問題行動の早期発見・指導に努め、生徒の健全育成を図る。
⑤すべての生徒をすべての教員で指導する組織・体制づくりに努める。
⑥挨拶運動や地域清掃を実施する。
⑦生命尊重のためのプログラムを実施する。

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研修・研究の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
〇少人数指導、習熟度別学習等による個に応じた指導の徹底 〇基本的な内容の定着・反復学習による復習の徹底 〇ICTを活用したハイブリッド学習の実施 〇「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善 〇ユニバーサルデザインの視点を取り入れた、わかる授業の展開 〇各種調査結果を踏まえた指導改善推進プランの作成と実践 〇ねらいの明確化と振り返りの時間確保 〇課題解決型の授業展開 〇授業規律の確立（ノート指導など） 〇主体的に学習に取り組む態度を育成するための言語活動の工夫	〇三鷹市小・中一貫カリキュラムを生かした教育課程の編成 〇行事の精選と授業時数の確保 〇少人数授業の展開	〇小中合同研修会の実施（生き方・キャリア教育の視点から） 〇UDLをテーマにした講師による講演会の他、1人1回、全教員の研究授業による授業改善の推進 〇にしみたか学園アクションプランの実現に向けた取組の推進 〇キャリアパスポートの活用 〇初任者向けOJT研修の実施 〇自主的小規模研修会の実施	〇評価研修会の実施 〇評価基準・規準の生徒・保護者への明示 〇指導と評価の一体化 〇個人内評価の工夫 〇評価方法、評価基準等の検討と改善	〇地域の諸活動やボランティアへの参加・奨励 〇地域の人財・事業所との連携による体験学習の充実 〇保護者・地域人財を活用した教育活動の充実（英検、漢検、地域未来塾、など） 〇にしみたか学園アクションプラン（地域・保護者版）の実践 〇家庭との連携による基本的生活習慣の確立・健康教育の推進 〇家庭学習の定着 〇定期的な三鷹地域未来塾の実施